

「日本専門医機構 救急科専門医更新基準」新旧対照表

2018年9月3日

改定前（平成 29 年 3 月 22 日承認版）	改定後（2018年9月3日案）																							
<p>P2 1 回の講習は 1 時間以上とし、1 時間の講習受講をもって 1 単位と算定します。</p> <p>P3 医療安全講習会 1 単位/回（必修項目：5 年間に 1 単位以上） 感染対策講習会 1 単位/回（必修項目：5 年間に 1 単位以上） 医療倫理講習会 1 単位/回（必修項目：5 年間に 1 単位以上） 指導医講習会 1 単位/回 保険医療講習会 1 単位/回 臨床研究/臨床試験講習会 1 単位/回 医療事故検討会 1 単位/回 医療法制講習会 1 単位/回 保険医療に関する講習会 1 単位/回 医療経済に関する講習会 1 単位/回 男女共同参画推進セミナーなど 1 単位/回</p> <p>P3</p>	<p>P2 1 回の講習は 1 時間以上とし、1 時間以上 2 時間未満の講習受講をもって 1 単位、連続して 2 時間以上のものは 2 単位と算定します。</p> <p>P3</p> <table border="1" data-bbox="823 562 1450 1171"> <thead> <tr> <th></th> <th>専門医共通講習内容</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>医療倫理（必修項目：5 年間に 1 単位以上）</td> <td rowspan="5">1 単位/時間</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>感染対策（必修項目：5 年間に 1 単位以上）</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>医療安全（必修項目：5 年間に 1 単位以上）</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>医療事故・医療法制</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>地域医療</td> </tr> <tr> <td>⑥</td> <td>医療福祉制度</td> <td>2 時間以上</td> </tr> <tr> <td>⑦</td> <td>医療経済</td> <td>には 2 単位</td> </tr> <tr> <td>⑧</td> <td>上記以外で専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習 (2018 年 3 月までに開催された指導医講習は共通講習として認められる)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		専門医共通講習内容	単位	①	医療倫理（必修項目：5 年間に 1 単位以上）	1 単位/時間	②	感染対策（必修項目：5 年間に 1 単位以上）	③	医療安全（必修項目：5 年間に 1 単位以上）	④	医療事故・医療法制	⑤	地域医療	⑥	医療福祉制度	2 時間以上	⑦	医療経済	には 2 単位	⑧	上記以外で専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習 (2018 年 3 月までに開催された指導医講習は共通講習として認められる)	
	専門医共通講習内容	単位																						
①	医療倫理（必修項目：5 年間に 1 単位以上）	1 単位/時間																						
②	感染対策（必修項目：5 年間に 1 単位以上）																							
③	医療安全（必修項目：5 年間に 1 単位以上）																							
④	医療事故・医療法制																							
⑤	地域医療																							
⑥	医療福祉制度	2 時間以上																						
⑦	医療経済	には 2 単位																						
⑧	上記以外で専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習 (2018 年 3 月までに開催された指導医講習は共通講習として認められる)																							
<p>P3</p> <table border="1" data-bbox="159 1256 790 1928"> <thead> <tr> <th>専門医更新に必要な救急科領域講習内容</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①学会*1 が主催する救急医学に関する講習会など（日本救急医学会が認定したもの）*2 a. 救急蘇生に関する内容 b. 外傷診療に関する内容 c. 小児救急診療に関する内容 d. 中毒診療に関する内容 e. 熱傷診療に関する内容 f. 災害医療に関する内容 g. 精神科的症状を有する患者の診療に関する内容 h. 敗血症診療に関する内容 i. その他学会が認める講演内容</td> <td>1 単位/時間</td> </tr> <tr> <td>②日本救急医学会専門医セミナー</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	専門医更新に必要な救急科領域講習内容	単位	①学会*1 が主催する救急医学に関する講習会など（日本救急医学会が認定したもの）*2 a. 救急蘇生に関する内容 b. 外傷診療に関する内容 c. 小児救急診療に関する内容 d. 中毒診療に関する内容 e. 熱傷診療に関する内容 f. 災害医療に関する内容 g. 精神科的症状を有する患者の診療に関する内容 h. 敗血症診療に関する内容 i. その他学会が認める講演内容	1 単位/時間	②日本救急医学会専門医セミナー		<p>P3（履歴ありでは P4）</p> <table border="1" data-bbox="823 1267 1450 2042"> <thead> <tr> <th>専門医更新に必要な救急科領域講習内容</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①学会*1 が主催する救急医学に関する講習会など（日本救急医学会が認定したもの）*2 a. 救急蘇生に関する内容 b. 外傷診療に関する内容 c. 小児救急診療に関する内容 d. 中毒診療に関する内容 e. 熱傷診療に関する内容 f. 災害医療に関する内容 g. 精神科的症状を有する患者の診療に関する内容 h. 敗血症診療に関する内容 i. メディカルコントロールに関する内容 j. その他、日本救急医学会が認める講演内容</td> <td>1 単位/時間 2 時間以上 には 2 単位</td> </tr> <tr> <td>②『日本救急医学会専門医セミナー』</td> <td>4 単位/回</td> </tr> </tbody> </table>	専門医更新に必要な救急科領域講習内容	単位	①学会*1 が主催する救急医学に関する講習会など（日本救急医学会が認定したもの）*2 a. 救急蘇生に関する内容 b. 外傷診療に関する内容 c. 小児救急診療に関する内容 d. 中毒診療に関する内容 e. 熱傷診療に関する内容 f. 災害医療に関する内容 g. 精神科的症状を有する患者の診療に関する内容 h. 敗血症診療に関する内容 i. メディカルコントロールに関する内容 j. その他、 日本救急医学会が認める講演内容	1 単位/時間 2 時間以上 には 2 単位	②『日本救急医学会専門医セミナー』	4 単位/回											
専門医更新に必要な救急科領域講習内容	単位																							
①学会*1 が主催する救急医学に関する講習会など（日本救急医学会が認定したもの）*2 a. 救急蘇生に関する内容 b. 外傷診療に関する内容 c. 小児救急診療に関する内容 d. 中毒診療に関する内容 e. 熱傷診療に関する内容 f. 災害医療に関する内容 g. 精神科的症状を有する患者の診療に関する内容 h. 敗血症診療に関する内容 i. その他学会が認める講演内容	1 単位/時間																							
②日本救急医学会専門医セミナー																								
専門医更新に必要な救急科領域講習内容	単位																							
①学会*1 が主催する救急医学に関する講習会など（日本救急医学会が認定したもの）*2 a. 救急蘇生に関する内容 b. 外傷診療に関する内容 c. 小児救急診療に関する内容 d. 中毒診療に関する内容 e. 熱傷診療に関する内容 f. 災害医療に関する内容 g. 精神科的症状を有する患者の診療に関する内容 h. 敗血症診療に関する内容 i. メディカルコントロールに関する内容 j. その他、 日本救急医学会が認める講演内容	1 単位/時間 2 時間以上 には 2 単位																							
②『日本救急医学会専門医セミナー』	4 単位/回																							

<p>P3</p> <p>④厚生労働省「病院前医療体制における指導医等研修会（初級，上級）」</p>	<p>P4</p> <p>④厚生労働省「病院前医療体制における指導医等研修会（初級，上級）」「医師救急医療業務実地修練」</p>
<p>P4</p> <p>記載なし</p>	<p>P4</p> <p>⑧医師の臨床研修にかかわる指導医講習会 4 単位／回</p>
<p>P4</p> <p>記載なし</p>	<p>P4</p> <p>⑨日本 DMAT 事務局主催 「日本 DMAT 隊員養成研修」「統括 DMAT 研修」「NBC テロ研修」「災害医療従事者研修」「DMAT 技能維持研修」「DMAT インストラクター研修」 4 単位／回</p>
<p>P4</p> <p>記載なし</p>	<p>P4（履歴ありでは P5）</p> <p>⑩「全国日本赤十字社救護班研修」「日本赤十字社災害医療コーディネーター研修」 4 単位／回</p>
<p>P4</p> <p>*1 学会とは、日本救急医学会、日本臨床救急医学会、日本救急医学会地方会、日本集中治療医学会、日本熱傷学会、日本外傷学会、日本中毒学会、日本集団災害医学会、日本神経救急医学会、日本脳卒中学会、日本感染症学会、日本消化器内視鏡学会を指します。</p>	<p>P4（履歴ありでは P5）</p> <p>*1 学会とは、日本救急医学会、日本臨床救急医学会、日本救急医学会地方会、日本集中治療医学会、日本熱傷学会、日本外傷学会、日本中毒学会、日本集団災害医学会、日本神経救急医学会、日本脳卒中学会、日本感染症学会、日本消化器内視鏡学会などの救急科領域関連の学会を指します。</p>
<p>P4</p> <p>*3 救急蘇生に関する Off-JT の例：ICLS、AHA 公認 ACLS・BLS など</p> <p>*4 外傷診療に関する Off-JT の例：JATEC、JPTEC、JETEC、DSTC、ATOM、SSTT、DIRECT、AO Trauma Japan など</p>	<p>P4（履歴ありでは P5）</p> <p>*3 救急蘇生に関する Off-JT の例：ICLS、AHA 公認 ACLS・BLS、PALS、NCPR など</p> <p>*4 外傷診療に関する Off-JT の例：JATEC、JPTEC、JETEC、DSTC、ATOM、SSTT、DIRECT、AO Trauma Japan、ped-ITLS、PTLS など</p>

<p>P4</p> <p>*5 災害医療に関する Off-JT の例:MIMMS、MCLS、DMAT など</p> <p>*6 急性内因性疾患・集中治療に関する Off-JT の例 : JMECC、AMLS、FCCS、MCCRC など</p> <p>*7 ABLs、急性中毒診療、精神科救急、超音波検査などに関する Off-JT</p>	<p>P4 (履歴ありでは P5)</p> <p>*5 災害医療に関する Off-JT の例:MIMMS、MCLS、DMAT、ADLS など</p> <p>*6 急性内因性疾患・集中治療に関する Off-JT の例 : JMECC、AMLS、FCCS、MCCRC、PFCCS など</p> <p>*7 ABLs、ISLS、日本航空医療学会主催ドクターヘリ講習会、ALSO、BLSO、日本集中治療医学会エコーハンズオンセミナー、ENLS、JTAS、PNLS、PEEC、FOCUS、PUSH コース指導者養成講習会、PUSH リニューアルコース、PECEP、JHN-POCUS、J-CIMELS、日本臓器移植ネットワーク主催(学会との共催も含む)の研修会(セミナー) 急性中毒診療、精神科救急、超音波検査などに関する Off-JT</p>
<p>P4</p> <p>記載なし</p>	<p>P5</p> <p>日本救急医学会雑誌・ACUTE MEDICINE & SURGERY の査読 1 単位/論文</p>
<p>P5</p> <p>医療事故調査制度における外部委員や裁判等に対する意見書作成などの活動*7 2~4 単位/年度</p>	<p>P5 (履歴ありでは P6)</p> <p>医療事故調査制度における外部委員や裁判等に対する意見書作成などの活動*7 1~4 単位/年度</p>
<p>P5</p> <p>*4 行政、医師会、学会・学術団体主催の災害訓練を指します。また、実動以外の DMAT 訓練は、災害訓練に含まれます。</p>	<p>P5 (履歴ありでは P6)</p> <p>*4 行政、医師会、学会・学術団体主催の災害訓練を指します。また、実動以外の DMAT 訓練(「自衛隊航空機実機研修」「ブロック訓練」「政府総合防災訓練」)は、災害訓練に含まれます。</p>
<p>P5</p> <p>*7 学会推薦による日本医療安全調査機構の医療調査制度に於ける外部委員を行った場合や裁判等に対する意見書の作成活動などについては仕事量に応じて 1 年度につき 2~4 単位を算定します。</p>	<p>P6</p> <p>*7 医療事故調査制度に於けるセンター調査や院内事故調査の外部委員を行った場合や裁判等に対する意見書の作成活動などについては仕事量に応じて 1 年度につき 1~4 単位を算定します。</p>

<p>P6 国内学会・研究会</p> <p>P6 記載なし</p> <p>P7 休止期間中の診療実績や講習会受講は更新の単位として認められません。休止を希望する場合は、初回の申請で最長2年までの休止が認められますが、1年ごとの申請を延長することも可能です。途中月単位での切り上げは当面認めない方針なので計画的な申請をお願いします。以降、休止の延長を希望する場合は延長申請を1年ごとに行います。</p> <p>P11 iv)診療以外の活動実績（学術業績は除く）</p> <p>P13</p> <table border="1" data-bbox="161 1155 576 1619"> <thead> <tr> <th>2019年</th> <th>2020年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>判定試験 5単位</td> <td>判定試験 5単位</td> </tr> <tr> <td>25単位 必修講習で 2単位以上 学術業績は 対象外</td> <td>35単位 必修講習で 3単位以上</td> </tr> <tr> <td>30単位</td> <td>40単位</td> </tr> </tbody> </table>	2019年	2020年	判定試験 5単位	判定試験 5単位	25単位 必修講習で 2単位以上 学術業績は 対象外	35単位 必修講習で 3単位以上	30単位	40単位	<p>P7 国内学会・研究会（地方会・支部会は除く）</p> <p>P7 Asia Pacific Conference on Disaster Medicine (APCDM)</p> <p>P8 休止期間中の診療実績や講習会受講等は更新の単位として認められません。休止期間は1年単位とし、休止の延長を希望する場合は活動休止申請を1年ごとに行います。途中月単位での切り上げは認めないので計画的な申請をお願いします。</p> <p>P12 iv)学術業績・診療以外の活動実績</p> <p>P14</p> <table border="1" data-bbox="820 1155 1262 1671"> <thead> <tr> <th>2019年</th> <th>2020年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>判定試験 5単位</td> <td>判定試験 5単位</td> </tr> <tr> <td>2~10単位 必修講習で 2単位以上</td> <td>3~10単位 必修講習で 3単位以上</td> </tr> <tr> <td>最小9単位</td> <td>最小12単位</td> </tr> <tr> <td>学術業績は 対象外</td> <td>0~15単位</td> </tr> <tr> <td>30単位</td> <td>40単位</td> </tr> </tbody> </table>	2019年	2020年	判定試験 5単位	判定試験 5単位	2~10単位 必修講習で 2単位以上	3~10単位 必修講習で 3単位以上	最小9単位	最小12単位	学術業績は 対象外	0~15単位	30単位	40単位
2019年	2020年																				
判定試験 5単位	判定試験 5単位																				
25単位 必修講習で 2単位以上 学術業績は 対象外	35単位 必修講習で 3単位以上																				
30単位	40単位																				
2019年	2020年																				
判定試験 5単位	判定試験 5単位																				
2~10単位 必修講習で 2単位以上	3~10単位 必修講習で 3単位以上																				
最小9単位	最小12単位																				
学術業績は 対象外	0~15単位																				
30単位	40単位																				

※ページ数の変更など軽微な修正は記載しておりません